

## みずほグループの業績下方修正－負担の前倒し処理で直ちに格付に影響せず

以下は、株式会社みずほフィナンシャルグループ（証券コード：8411）が発表した業績予想の下方修正についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) みずほフィナンシャルグループは、昨日、固定資産の減損損失約 5,000 億円を特別損失に計上することを主因に、19/3 期の連結純利益予想を 5,700 億円から 800 億円に下方修正した。連結経常利益の年度計画 8,050 億円は修正していない。予想修正の要因となった損失の内訳は、国内リテール事業部門に帰属するソフトウェアの減損処理など約 4,600 億円、閉鎖予定店舗等の減損処理約 400 億円となっており、移行中の次期システムを含めたソフトウェアの負担がかなり大きい。あわせて市場部門で評価損を抱えている外国債券の売却などに伴い約 1,800 億円を経常費用として計上する。一方、連結普通株式等 Tier1 比率（完全施行ベース、その他有価証券評価差額金を除く）は、19 年 3 月末においても現状と同程度の 10%超を維持するとされている。
- (2) 今般の損失計上は単年度のものとしては JCR の想定を上回る規模である。しかし、システム統合に要した多額の負担を前倒しで計上する側面が強く、また、グループの財務の健全性と格付相応の資本基盤は維持される。このため JCR は、本件が直ちに信用力に影響することはないと考える。本件の背景は、システムや店舗にかかる負担と収益力のバランスの変化に起因するものと JCR はみており、これまで同様に事業構造改革の実績を見守っていく。

（担当）炭谷 健志・宮尾 知浩

### 【参考】

#### 発行体：株式会社みずほフィナンシャルグループ

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

#### 発行体：株式会社みずほ銀行

長期発行体格付：AA 見通し：安定的

#### 発行体：みずほ信託銀行株式会社

長期発行体格付：AA 見通し：安定的

#### 発行体：みずほ証券株式会社

長期発行体格付：AA 見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であっても、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル